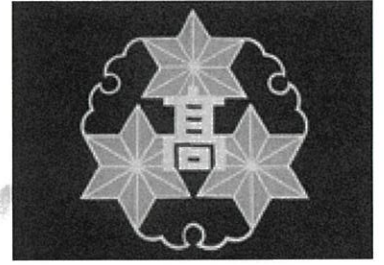


～森のまなびや～

北海道森高等学校だより卒業式特別号

【成長と飛躍 卒業生31名が新たなステージへ！！】



3年前の春、中学校の経験を土台に、新たな環境へと一步を生み出したあの日。入学後間もない写真からは、緊張の中にも挑戦の期待が感じられます。それから3年。日々の学習や学校行事、進路への取り組みを通して大きく成長し、今では学校を支える存在として、顔つきもすっかり大人らしくなりました。



Before: 1年次の宿泊研修時



After: 3年次のスポーツレクリエーション大会時

<森高校での学び>

「生活支援技術」と「社会福祉基礎」を履修した4名が、介護職員初任者研修の資格取得を目指して学習に取り組みました。さらに、4日間の施設実習では森町の福祉施設の皆様にご協力をいただき、教室の中だけでは得られない多くの気づきと学びを得ることができ、大変充実した実習となりました。

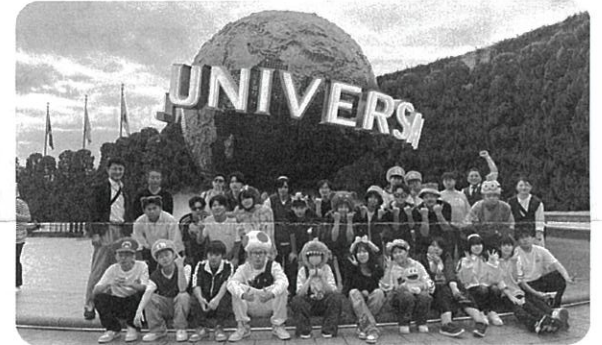


「保育基礎」の集大成として、森町立森幼稚園で実習を行いました。生徒は年少・年中・年長の各グループに分かれ、発達段階に応じた絵本の読み聞かせや遊びを準備して参加しました。また、「地理探究」でも、町民の方々の防災意識を高める活動の一環として、防災に関する絵本の読み聞かせを行いました。最初は、元気いっぱいの園児たちに圧倒される部分もありましたが、今までの学びを生かして、徐々に森高生らしく園児達と充実した時間を過ごすことができました。

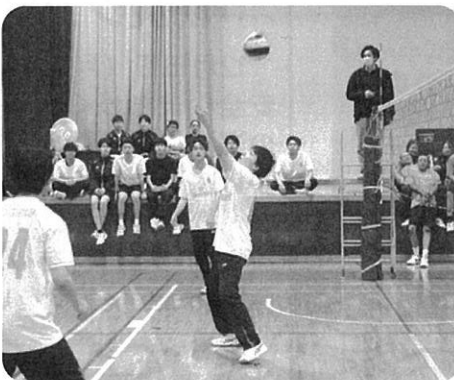


<仲間とともに歩んだ森高校での3年間>

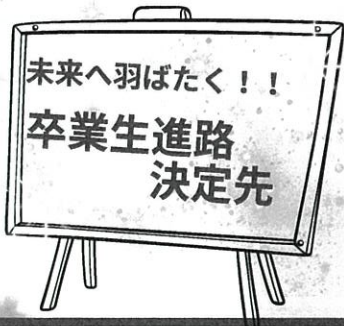
見学旅行では、関西方面を訪れました。歴史ある寺社や文化施設を見学し、日本の伝統や地域の特色に触れる貴重な機会となりました。班別行動では、自分たちで計画を立てながら行動し、協力する大切さも学びました。また、行程の中にはUSJへの訪問もあり、仲間とともに楽しい時間を過ごしました。笑顔あふれる時間は、高校生活の思い出となったことでしょう。



本校の学校祭「青葉ヶ丘祭」が開催されました。1日目はクラス対抗のクラスTシャツ披露やソング&ダンスバトル、クラス動画の上映が行われ、各クラスが工夫を凝らした発表で会場を盛り上げました。2日目はクラス企画を実施し、多くのお客様にご来場いただきました。来場者を笑顔で迎える生徒たちの姿が印象的でした。夜には花火が打ち上げられ、青葉ヶ丘祭は華やかに締めくくられました。



スポーツレクリエーション大会が開催され、バスケットボール、バレーボール、バドミントンといった競技に加え、借り人競争やオセロ、ババ抜きなど多彩な種目で熱戦が繰り広げられました。なかでも3年生は、これまでの学校生活で培ってきたチームワークを発揮し、見事総合優勝を収めました。最上級生として後輩を引っ張る姿は頼もしく、大会を大いに盛り上げてくれました。



進学

公立はこだて未来大学
北海道情報専門学校
日本工学院北海道専門学校：2名
函館理容美容専門学校：2名

公務員

陸上自衛隊（一般曹候補生）：2名

就職

水ING株式会社
直江会計センター
日本郵便株式会社
工藤建設株式会社
シャリテさわら
サクラ薬局森町店
イチマル澁谷漁業部

カネサン菊地漁業部
カネト瀬戸漁業部
マルチュウ田中漁業部
函館どつく株式会社
函館ヤナセ株式会社
株式会社藤井工務店
札幌自動車株式会社

晶運工業株式会社
山崎製パン株式会社
にしけい羽田空港支所
株式会社フォアサイト
昭和製菓株式会社

「もりまち桜まつり」 地域の温かさ・つながり再発見！

伝え・学ぶ

「もりまち桜まつり」の期間中、本校生徒が地域の方々との協働しながら訪れた観光客を楽しませ、まつりを一層盛り上げました。5月2日(金)に生徒会の菊地桃花さん(3年)、伊藤琉汰君(3年)、中坂飛龍君(2年)がボランティアガイドを務めました。事前に森町観光ボランティアガイドの会様から受けた指導をもとに、公園内に訪れた見物客に桜の説明を行いました。生徒たちは「地域の温かさやつながり」と「森町の良さ」を肌で体感することができました。



「探究学習」

#好きを形に

#自己理解

#他者理解

地域を学びの場に、森町で生きる力を身に着ける！



6月12日(木)には1年次の探究学習で町内の「ヤマウミベース」をお借りし、屋台イベントを行いました。パンケーキやクレープの提供や、車の名前クイズで3問以上正解したら景品を振る舞うなど、25名の生徒がそれぞれ考えたユニークなアイデアを「屋台」で表現して、お越しいただいた沢山の皆様方々に楽しんでいただきました。学校を離れた場面での学習は、さまざまな気づきと新たな創造力を与えてくれました。

「かぼちゃワッフル販売会」 初めての販売体験に嬉しさいっぱい



7月27日(日)、本校2年次生が探究学習の一環として、「道の駅 YOU・遊・もり」にて「かぼちゃワッフル販売会」を行いました。地域活性化をテーマに考案された地元産のかぼちゃとトマトを使った商品は、これまでの試食会での意見をもとに改良を重ね、今回初めて販売に至りました。観光客の皆様にご好評をいただき約2時間で完売しました。生徒たちは、自分たちの取り組みが形になった喜びと、大きな達成感を得る貴重な経験となりました。



大盛況 to be continued...
2年次の探究はまだ続きます！

各種取得所得状況

#頑張る森高生

#すごい森高生

日本漢字能力検定	準2級	合格	3名
	3級	合格	2名
実用英語技能検定	準2級	合格	2名
金融リテラシー検定		合格	1名
食品衛生責任者		修了	8名
森町消防本部普通救命講習		修了	11名



詳細は北海道森高等学校
公式noteをご覧ください

「地域イベントin 砂原」 地元の魅力と温かさを体験！



地元の魅力を
高らかに！！

8月30日(土)、砂原の大ト島田倉庫で開催された「森町市場『森町の今と可能性を体感するフェス』」に、本校1年次生が運営ボランティアとして参加しました。会場では地元産品の販売や展示などが行われ、多くの来場者で賑わいました。生徒は縁日担当として運営を支え、地域の魅力や今後の探究学習につながる貴重な経験を得ました。

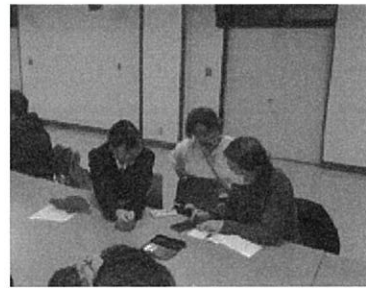
#ボランティア
#地元の活性化



「森高生によるスマホ相談会」 高齢者の方との交流にほっこり

#地域交流

11月14日(金)、森町公民館にて本校1年次生が町内の高齢者を対象としたスマホ相談会を行いました。本事業は森町役場総務課と連携し、昨年度から継続して実施している活動です。二次元バーコードの読み取りや写真データの移行の方法など、事前に寄せられた相談に丁寧に対応しました。参加者からは「わかりやすかった」「来てよかった」といった声が寄せられ、異世代交流の温かさを感じる時間となりました。



「街頭募金ボランティア」

#ご協力

#ありがとうございました

10月4日(土)、本校有志生徒17名が森町街頭募金実行委員会の皆様とともに、町内ホクレンショップ敷地内にて「赤い羽根共同募金」の街頭活動を行いました。生徒たちは秋晴れの空のもと、約3時間にわたり買い物に訪れた方々へ募金の協力を呼びかけました。



集まった募金は、子どもや高齢者、障がい者を支援する福祉活動や災害時支援に役立てられます。また、11月には校内での募金活動も行われました。



募金で広がる
笑顔の輪

行政の皆さんと真剣に語り合い！ 「防災シンポジウム」



12月15日(月)、本校にて「防災シンポジウム～高校生と町が描く安全なまちづくり～」を開催しました。本シンポジウムは、3年生の選択授業「地理探究」において「町の防災」をテーマに半年以上かけて取り組んできた探究学習の成果発表です。当日は町長・副町長・教育長をはじめ、役場関係者の皆様にご来校いただき、生徒が防災に関する提言を行いました。発表後には、行政の立場から貴重なご意見と高い評価をいただき、学びを深める充実した機会となりました。

森町×森高
#防災意識
#地域を守る

